



〔海鶴謡曲〕(部分)

〔百鳥孔雀圖〕(部分)

若冲が Jaku-chu ライバル

J a k u c h u i s m y r i v a l

2022年
4月15日(金)~
5月8日(日)

開館時間：10:00~18:00(入館は17:30まで)
休館日：月曜日
観覧料：一般 400円(300円)、65歳以上 200円(要証明)

高校生以下・障害者手帳等お持ちの方及び介助者は無料
※()内は前売り料金、大学生(要証明)、20名以上の団体料金、ウッドワン美術館年間パスポート、さくらびあ倶楽部会員証・ちゅーピーくらぶ会員証のいずれかご提示の方(1枚につき1名)
※前売券は、はつかいち美術ギャラリーで販売しています。(4月14日まで)

主催：(公財)廿日市市芸術文化振興事業団、中国新聞社
協賛：有限会社ピカソ画房
後援：廿日市市、廿日市市教育委員会

はつかいち美術ギャラリー

(廿日市市役所・はつかいち文化ホールウッドワンさくらびあ 併設)
〒738-0023 広島県廿日市市下平良一丁目11番1号



TEL 0829-20-0222

○ 新型コロナウイルス感染防止のため、マスク着用・検温・アルコール消毒等のご協力をお願いいたします。
○ 混雑時には入場制限を行う場合があります。

はつかいち美術ギャラリー 開館25周年記念事業
郷土作家
岡原大華の
仕事展
okahara taika
〈令和に生きる伝統日本画の世界〉



J
a
k
u
c
h
u
n
i
s
m
y
r
i
v
a
i



《桐蔭孔雀図》(部分)



《極楽寺山暮秋》(部分)



《双雄愛語図》(部分)

若冲が ライバル

Jaku-chu

《緑の雨》(部分)

はつかいち美術ギャラリー開館25周年記念事業

郷土作家 okahara taika

岡原大華の仕事展

～ 令和に生きる伝統日本画の世界～

岡原大華は、1961年佐伯郡大野町(現甘日市市)に生まれました。

小学4年生の時に読んだ雪舟の伝記に衝撃を受け、以来日本画の道へ進みます。

片田晴峰、松島棗里、渡瀬凌雲らに師事し、若くして花開いた才能は19歳で弟子を持つほどでした。

現在は自身の創作活動とともに「南画遊神会」「東方水墨画協会」を主宰し、伝統日本画の研究と技を伝える活動を広島と東京を中心に全国各地で精力的に行っています。近年では江戸時代を代表する絵師で、奇想の画家と呼ばれる「伊藤若冲」を題材にした大型ドラマの水墨画制作と、役者陣への作画指導で話題を呼びました。当館の開館25周年を記念して、郷土が生んだ南宗画士・岡原大華の仕事を広くご紹介することにより、多くの方にその技と魅力に触れる機会となれば幸いです。

岡原大華略歴

- 1961 広島県大野町に生まれる(現・甘日市市)
- 1972 松島棗里に師事
- 1978 青峰美術院展入選
- 1989～ひろしま美術大賞展入選
- 上野の森美術館大賞展
- 天理ビエンナーレ
- 川端龍子賞展
- 青垣2001年日本画展佳作
- 銀座大賞展三席
- 日本画21世紀展優秀賞
- 雪舟グランプリますだ佳作
- 総社墨彩画公募展奨励賞
- 墨画トリエンナーレ富山2001奨励賞
- 2001 「現代水墨画入門」出版(秀作社出版)
- 2010 田中頼璋展監修(頼山陽史跡資料館)
- 2013 南画精華展審査員(頼山陽史跡資料館)
- 2017 岡原大華・超絶・日本画展(美術館あーとあい・きさ)
- 2020 NHK正月時代劇「ライジング若冲」水墨画制作・作画指導
- 2021 WOWWOWプライムドラマ「異邦人」日本画制作・作画指導
- 岡原大華展(京都嵐山・福田美術館パノラマギャラリー)

関連行事

新型コロナウイルスの感染状況により、予定を中止、変更する場合があります。最新の情報は当館ホームページなどでご確認ください。

○岡原大華氏によるライブペインティング

日時：4月16日(土) 13時から
場所：はつかいち美術ギャラリー前1階市民ホール

○トークイベント

江戸の文化を今に伝えるスペシャルなお二人の対談が実現します。
日時：5月2日(月) 14時から
※当日は休館日のため、イベント参加者のみ入館可能(13時開場)
場所：展示室内
出演：岡原大華氏 寺嶋和平氏(東京銀座小笹寿し主人)
参加費：1,000円(当日観覧料を含みます。)
要申込、先着50名
申込先：TEL 0829-20-0222 はつかいち美術ギャラリー

次回展覧会案内

日本陶芸美術協会 広島展～第9回陶美展作品を中心にして～
5月14日(土)～6月12日(日)

交通案内

- JR広島駅から(所要時間約45分)
 - ①JR山陽本線で「宮内中戸駅」下車。広島方面へ徒歩約15分。
 - ②JR山陽本線で「五日市駅」へ、広電宮島線に乗り換え「広電五日市」から「甘日市役所前(平良)」下車 徒歩約7分。
- 広島市内中心部から(所要時間約1時間) 広電宮島線で「甘日市役所前(平良)」下車 徒歩約7分。
- 甘日市I.C.から(所要時間10分)山陽自動車道「甘日市I.C.」を降りて西広島バイパスを広島方面へ。
上平良交差点を南へ約1km、陸橋を下りてすぐ左折。
※駐車できる台数が限られていますので、なるべく公共交通機関をご利用下さい。

はつかいち美術ギャラリー

(甘日市市役所・はつかいち文化ホールウッドワンさくらびあ 併設)

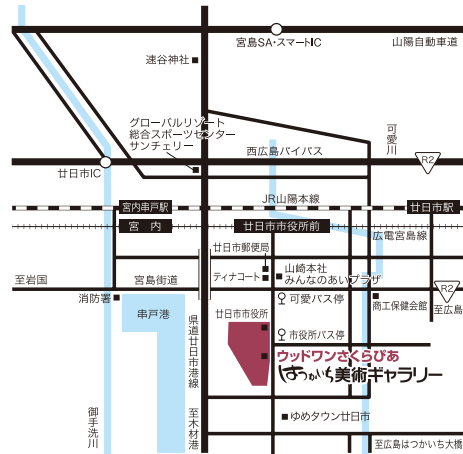
〒738-0023 広島県甘日市市平良一丁目11番1号

TEL 0829-20-0222

はつかいち美術ギャラリー

検索

<https://www.hatsukaichi-csa.net/gallery/>



《幽深雨後図》(部分)